

水道でのテロ対策に関するアンケート調査結果

平成 29 年 4 月 26 日

1. アンケート調査方法

調査期間：平成 29 年 3 月 9 日～31 日

調査対象事業者：

厚生労働大臣認可水道事業者・水道用水供給事業者

対象事業者数：454 件、回答事業者数：440 件（2, 288 浄水場）

都道府県知事認可水道事業者・水道用水供給事業者

対象都道府県数：47 件、回答都道府県数：47 件（3, 448 浄水場）

調査方法：厚生労働大臣認可の事業者に対しては、厚生労働省水道課から直接メールで依頼。都道府県認可の事業者に対しては都道府県水道行政担当部局を通じて依頼。

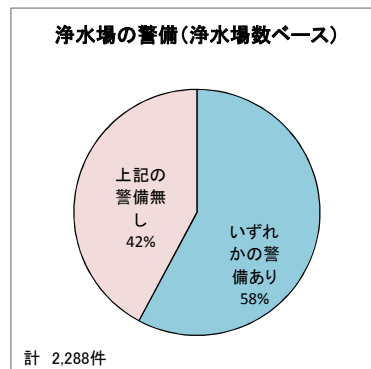
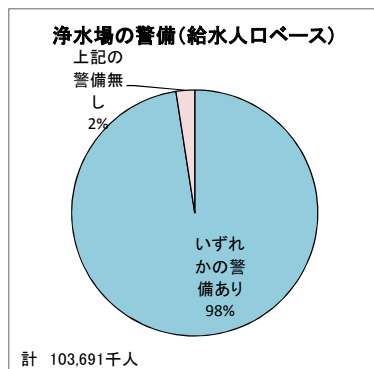
集計方法：アンケート調査結果を給水人口ベース及び浄水場数ベースで集計。

- ・ 水源が、表流水、地下水、伏流水のいずれかに該当する浄水場のみを集計（全量受水は除く）。
- ・ 一部の事業者においては、浄水場毎の給水人口が算出できないなどの理由から給水人口無回答となっており、これらについては給水人口ベースの集計には反映されていない。

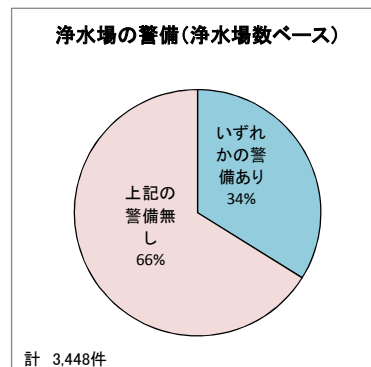
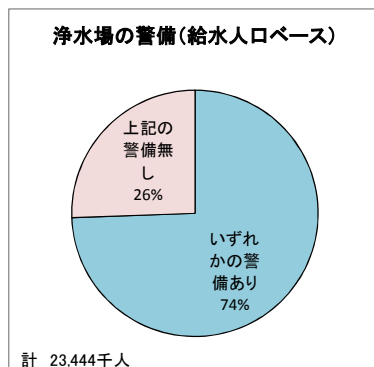
2. アンケート調査結果

(1) 警備（防犯カメラ、防犯ブザー、警備員の 24 時間配備、赤外線センサー等）を実施している浄水場

大臣認可

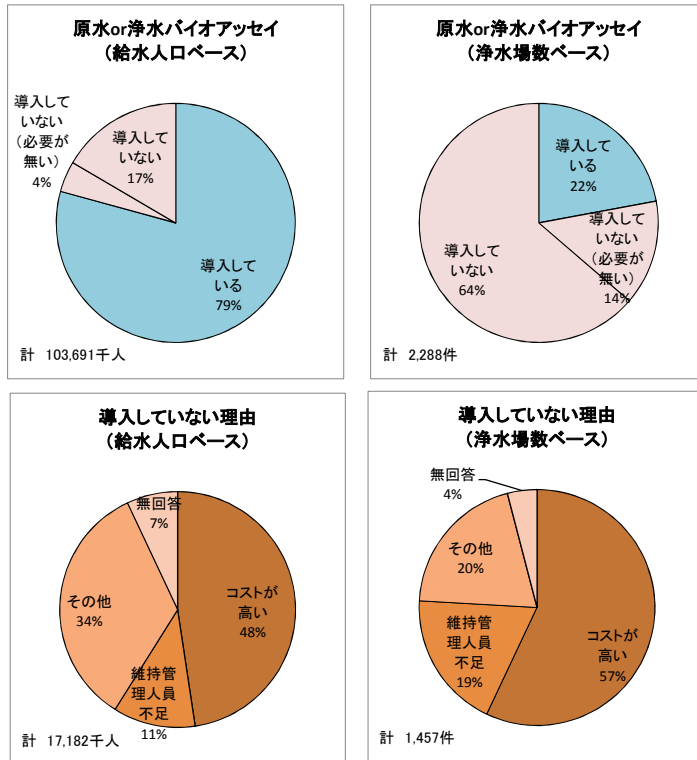


都道府県認可

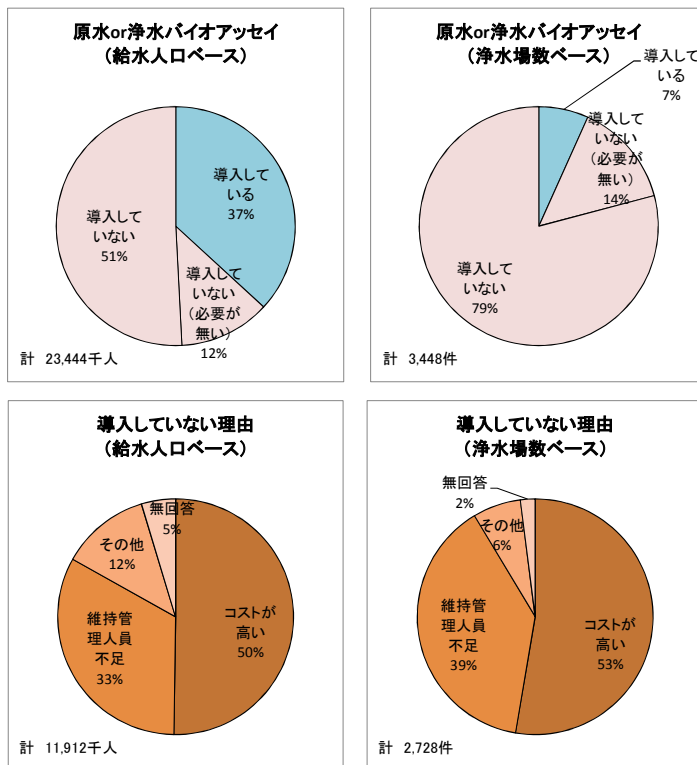


(2) バイオアッセイによる原水または浄水監視の導入有無

大臣認可



都道府県認可



バイオアッセイの「導入していない (必要が無い)」理由の例：

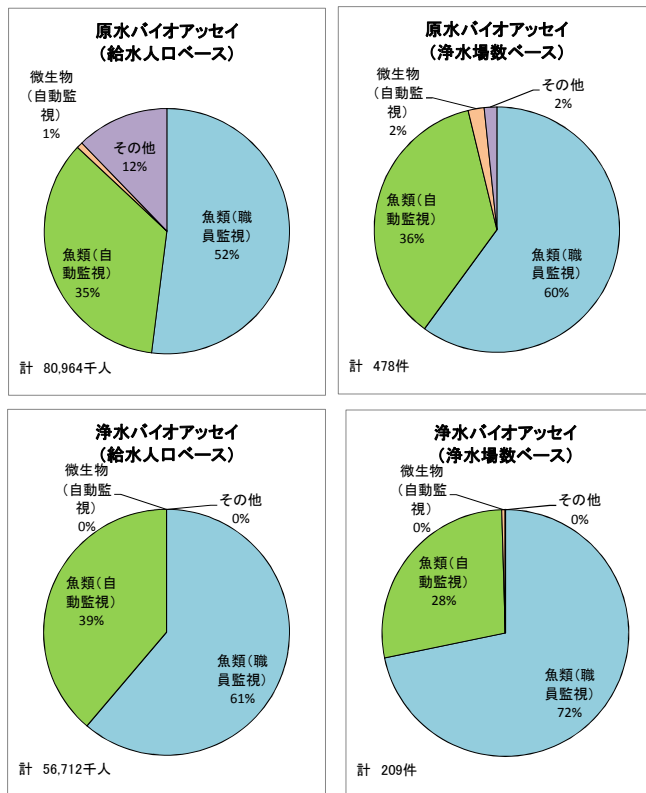
- ・ 地下水で施設に開口部が無く、毒物混入の恐れがない

導入していない理由の「その他」の例：

- ・ 魚類監視はしているが 24 時間監視ではない
- ・ 表流水原水への導入を優先するため
- ・ 施設統合・廃止予定
- ・ 未検討・検討中

(3) バイオアッセイによる原水・浄水監視の種類

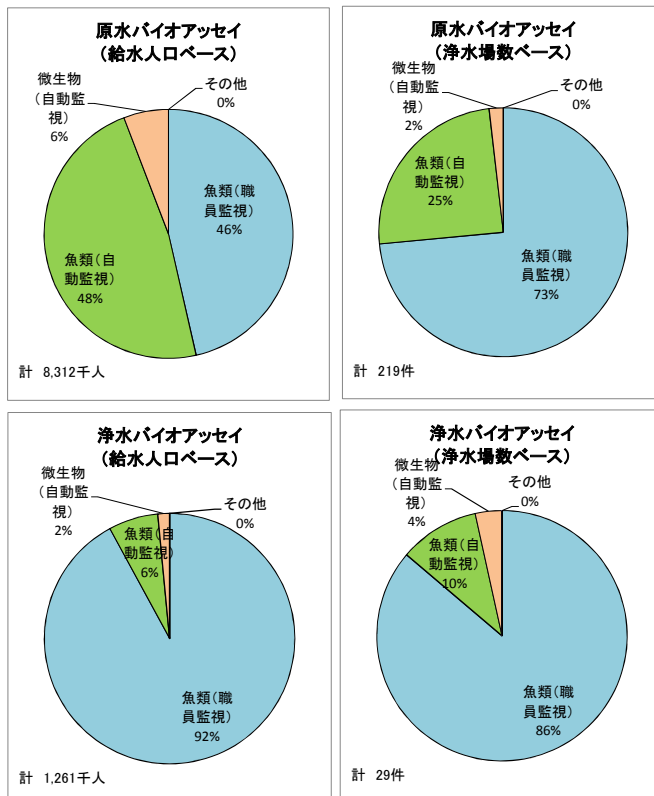
大臣認可



「その他」の例：

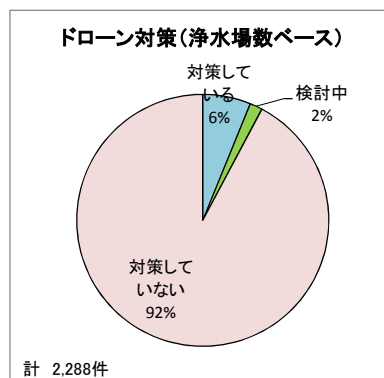
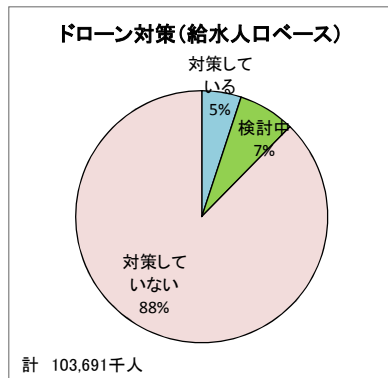
- ・ 魚類監視＋微生物監視

都道府県認可

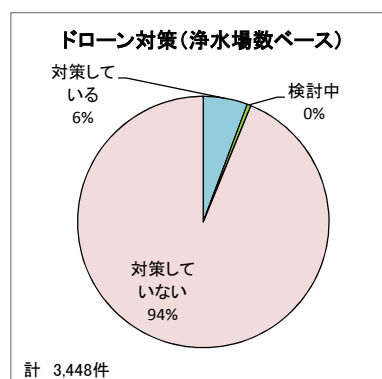
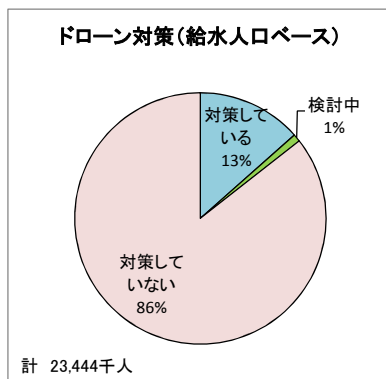


(4) ドローン(無人航空機)対策の有無

大臣認可



都道府県認可

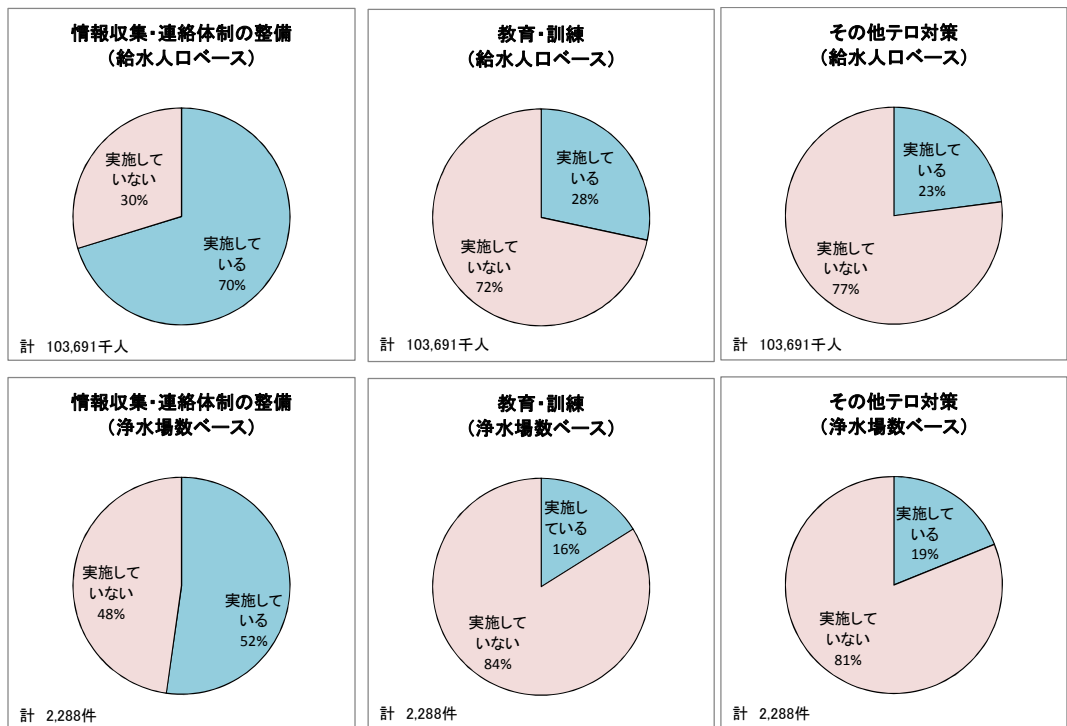


ドローン対策の例：

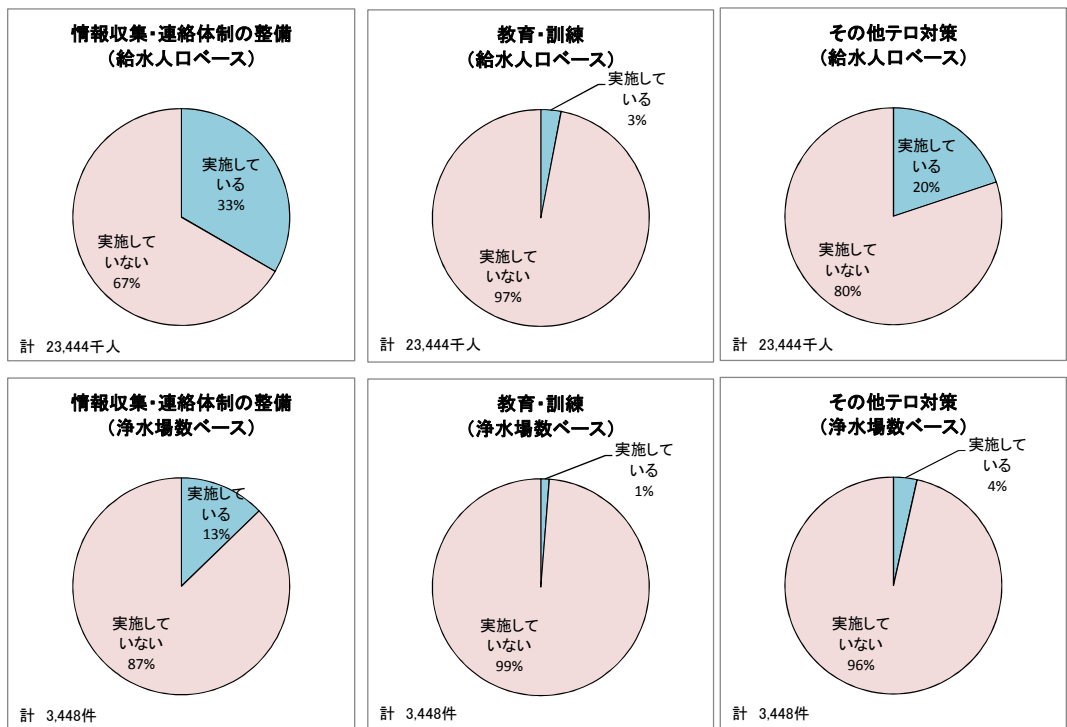
- ・ 屋根の設置
- ・ 覆蓋の設置

(5) テロ対策（情報収集・連絡体制の整備、教育・訓練、その他）

大臣認可



都道府県認可

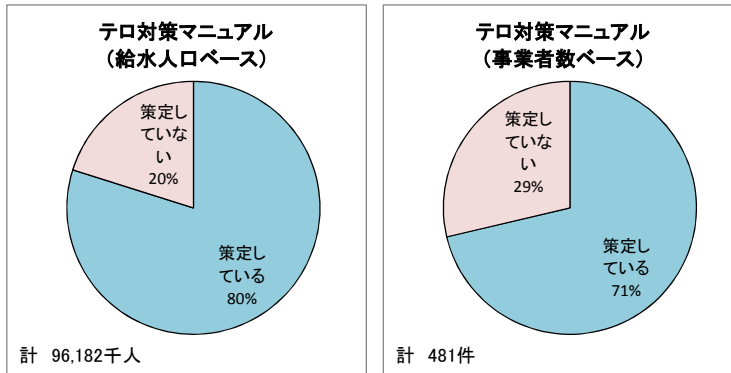


「その他テロ対策」の例：

- ・ 自動水質監視機器の導入

3. 参考 テロ対策マニュアル整備状況（参考元：平成 26 年度 水道統計）

大臣認可



都道府県認可

